

## 基本目標 4 健康で安心して暮らせる生活環境の整備

### 主要課題 1 子どもが健やかに育つ環境整備

#### 施策の方向 1 子どもが健やかに育つ生活環境の整備

具体的事業	区分	実施状況	担当課	達成度	効果																					
105 次世代育成支援地域行動計画の推進 《概要》 安心して子育てできる環境づくりを考える計画を策定し、推進する。	継続	次世代育成支援地域行動計画作成部会を開催し、事業計画に掲載された事業や取組みについて、実施状況の確認や結果の分析評価を行い、安心して子育てできる環境づくりを推進できたかを確認した。	児童福祉課	1	f, h																					
106 地域子育て支援センターの充実 《概要》 子育て家庭に対して、育児相談や子育てサークル等の育児支援を行う。	拡充	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">広場の自由開放の実施</th> </tr> <tr> <th>広場名</th> <th>開催日数</th> <th>参加人数(親・子ども)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>夢っ子ひろば</td> <td>179日</td> <td>10,197人 (4,684人 5,513人)</td> </tr> <tr> <td>子育て広場 おおがしわ</td> <td>44日</td> <td>2,059人 (927人 1,132人)</td> </tr> <tr> <td>子育て広場 みずきの</td> <td>74日</td> <td>878人 (406人 472人)</td> </tr> <tr> <td>出前広場 公民館等6か所</td> <td>59日</td> <td>1,829人 (822人 1,007人)</td> </tr> <tr> <td>おにわであそぼう 3か所</td> <td>155日</td> <td>544人</td> </tr> </tbody> </table>	広場の自由開放の実施			広場名	開催日数	参加人数(親・子ども)	夢っ子ひろば	179日	10,197人 (4,684人 5,513人)	子育て広場 おおがしわ	44日	2,059人 (927人 1,132人)	子育て広場 みずきの	74日	878人 (406人 472人)	出前広場 公民館等6か所	59日	1,829人 (822人 1,007人)	おにわであそぼう 3か所	155日	544人	児童福祉課	1	a, b, c, d, g, h
広場の自由開放の実施																										
広場名	開催日数	参加人数(親・子ども)																								
夢っ子ひろば	179日	10,197人 (4,684人 5,513人)																								
子育て広場 おおがしわ	44日	2,059人 (927人 1,132人)																								
子育て広場 みずきの	74日	878人 (406人 472人)																								
出前広場 公民館等6か所	59日	1,829人 (822人 1,007人)																								
おにわであそぼう 3か所	155日	544人																								

子育て講座の実施

広 場 名	開催日数	参加人数(親・子ども)
リトミック	19日	494人 ( 246人 248人)
赤ちゃん体操 年3回	9日	155人(両親含) ( 80人 75人)
クッキング	3日	6人 ( 33人 28人)
お手玉教室	3日	50人(50人)
工作ランド おもちゃ,クリ スマスリース, お別れ会フォ トスタンド	6日	278人(278人)
救命救急	1日	37人

行事

夢っ子コンサート 1回 331人  
(親148人 子163人)

夏祭り(3ヶ所の保育所の祭り参加) 85人  
(親42人 子43人)

運動会(3ヶ所の保育所の運動会参加) 86人  
(親41人 子45人)

福祉まつり 215人(親109人 子106人)

夢っ子まつり 313人(親149人 子164人)

		<p>サークル支援～サークル出前 64回 1,241人  (親555人 子686人)  育児相談～ 電話5件 メール0件 来所180件</p> <p>休日の行事や講座では、父親も一緒に参加が多くなり子育ての協力や意識が高まってきていると感じた。</p>			
<p>107ファミリー・サポートセンターの充実  《概要》  市民の相互援助組織であるファミリー・サポートセンターの機能を充実する。</p>		<p>学童クラブや保育所の送迎・保護者の冠婚葬祭の出席に伴う託児・保護者の就労による一時的な預かり・」保護者の疾病や兄弟の疾病による一時的な預かりなどの利用が高まっている。</p> <p>利用件数 (平成18年度) (平成17年度)  会員数 534件 461件  依頼件数 1,801件 3,135件</p> <p>前年度と比較すると会員数は70人程度増加した。また、依頼件数が減少したのは、夏休み児童クラブ利用時間延長を実施したためである。</p>	児童福祉課	1	h
<p>93(再)放課後児童クラブの充実</p>	拡充		生涯学習課	1	f, h

<p>108 子育てホームページでの情報提供</p> <p>《概要》 市の子育て関連機関のホームページを立ち上げ、総合的な情報を提供する。</p>	<p>継続</p>	<p>子育てホームページの情報提供 守谷市ホームページ,子育てひろばウェブ版の子育て支援センター事業,子ども行事カレンダー等で子育て支援情報を提供してきた。(支援センター事業,子育てサークル情報,お知らせ等の情報) 子育てをしている親(保護者)が多く利用している。子育て支援事業(広場)のカレンダーの他に子育てサークル情報を利用する人も多い。</p>	<p>児童福祉課</p>	<p>2</p>	<p>a, b, c, h</p>
<p>109 子育て広場の推進</p> <p>《概要》 子育て中の親子に対して、気軽に相談、交流ができる場を提供する。</p>	<p>拡充</p>	<p>子育て広場まなびの里の開催～週4日 活動日数 173日 参加者総数 8,769人 (親3,984人 子ども4,785人) 育児相談 150件 子育て講座(パパ&amp;ママの講座はじめの一步) ・赤ちゃん体操フォローアップ講座2回 (親26人 子ども28人) ・親子ふれあい体操 1回(親28人 子ども30人) ・交流分析講座 2回(親26人 子ども20人) ・救命救急(親19人 子ども24人) ・親子クッキング 2回(親32人 子ども34人) 参加者が17年度の2倍と増え,子育て中の親の交流やその関わりの中での子育て情報交換や相談をし,育児不安の解消につながっている。 母親の参加の他に父親,祖父母の参加もあり,子育てに関する父親の意識を育てていることを感じた。</p>	<p>児童福祉課</p>	<p>1</p>	<p>a, b, c, e, g, h</p>

<p>110 児童館活動の充実 《概要》 児童館まつり，あそぼうかい， ゲーム大会，子ども相談などの 事業を充実する。</p>	<p>継続</p>	<p>児童館健全育成事業 各事業利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工作</td> <td>130</td> <td>1,159</td> </tr> <tr> <td>映画会</td> <td>21</td> <td>239</td> </tr> <tr> <td>児童館まつり</td> <td>1</td> <td>219</td> </tr> <tr> <td>チャレンジコーナー</td> <td>66</td> <td>456</td> </tr> <tr> <td>あそぼうかい</td> <td>2</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td>ゲーム大会</td> <td>8</td> <td>165</td> </tr> <tr> <td>毛糸織り</td> <td>39</td> <td>117</td> </tr> <tr> <td>親子で楽しもう(1歳)</td> <td>34</td> <td>490</td> </tr> <tr> <td>親子で楽しもう(2歳以上)</td> <td>36</td> <td>588</td> </tr> <tr> <td>移動児童館</td> <td>1</td> <td>289</td> </tr> <tr> <td>その他の行事</td> <td>3</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>341回</td> <td>3,853人</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	開催回数	参加人数	工作	130	1,159	映画会	21	239	児童館まつり	1	219	チャレンジコーナー	66	456	あそぼうかい	2	78	ゲーム大会	8	165	毛糸織り	39	117	親子で楽しもう(1歳)	34	490	親子で楽しもう(2歳以上)	36	588	移動児童館	1	289	その他の行事	3	53	合計	341回	3,853人	<p>児童福祉課</p>	<p>2</p>	<p>a, b, c, e, g</p>
事業名	開催回数	参加人数																																										
工作	130	1,159																																										
映画会	21	239																																										
児童館まつり	1	219																																										
チャレンジコーナー	66	456																																										
あそぼうかい	2	78																																										
ゲーム大会	8	165																																										
毛糸織り	39	117																																										
親子で楽しもう(1歳)	34	490																																										
親子で楽しもう(2歳以上)	36	588																																										
移動児童館	1	289																																										
その他の行事	3	53																																										
合計	341回	3,853人																																										
<p>111 ブックスタート 《概要》 乳幼児期からの読書の楽しさ や，絵本を介した親子のふれあ いの大切さの再確認を図るた め，4か月児健康診査時に絵本 2冊を含む「ブックスタートパ ック」を配布する。</p>	<p>継続</p>	<p>月2回配布。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>人数</th> <th>月</th> <th>人数</th> <th>月</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>35</td> <td>8月</td> <td>36</td> <td>12月</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>61</td> <td>9月</td> <td>49</td> <td>1月</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>46</td> <td>10月</td> <td>31</td> <td>2月</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>46</td> <td>11月</td> <td>43</td> <td>3月</td> <td>45</td> </tr> </tbody> </table> <p>図書館での受講者 10名</p>	月	人数	月	人数	月	人数	4月	35	8月	36	12月	54	5月	61	9月	49	1月	47	6月	46	10月	31	2月	50	7月	46	11月	43	3月	45	<p>中央図書館</p>	<p>1</p>	<p>g, h</p>									
月	人数	月	人数	月	人数																																							
4月	35	8月	36	12月	54																																							
5月	61	9月	49	1月	47																																							
6月	46	10月	31	2月	50																																							
7月	46	11月	43	3月	45																																							

<p>1 1 2 青少年ワークキャンプ 《概要》 2泊3日研修キャンプ（福祉体験学習）や独居高齢者宅へのホームステイ，障害者との交流を行う</p>	<p>継続</p>	<p>ワークキャンプ2006 参加者 男性2名・女性10名・計12名 子どもが健やかに育つ環境整備として，1泊3日の青少年ワークキャンプ（福祉体験学習）を実施した。学校生活では体験できないお年寄りや障害者とのふれあいの中で，自らの目で見，自らの足で歩くことの喜びを見出す体験を通して，青少年の視野を広げ，福祉の心を培うことを目的に開催した。</p>	<p>社会福祉協議会</p>	<p>2</p>	<p>b , c , e , g</p>
<p>1 1 3 児童手当支給事業 《概要》 小学校3学年終了前の子どもを養育している人を対象に，1人目と2人目がそれぞれ月額5千円，3人目以降は1人につき1万円を支給する。</p>	<p>継続</p>	<p>小学校6学年終了前の子どもを養育している人を対象に，1人目と2人目がそれぞれ月額5千円，3人目以降は1人につき1万円を支給した。支給対象児童数は年々増加している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6月，10月，2月，児童手当支給</li> <li>・ 児童手当支給世帯 3，282世帯（月平均） （前年度 2，537世帯）</li> <li>・ 支給対象児童 5，330人（月平均） （前年度 3，602人）</li> <li>* 第1子 2，821人</li> <li>第2子 1，944人</li> <li>第3子以降 565人</li> </ul>	<p>児童福祉課</p>	<p>1</p>	<p>a , h</p>

<p>1 1 4 医療福祉費支給制度 《概要》 乳幼児，妊産婦，重度障害等， 18歳未満の児童を養育するひとり親家庭に対し，医療保険により受信した場合の医療費を助成する。</p>	<p>継続</p>	<p>乳幼児，妊産婦，重度障害者等，及び18歳未満の児童を養育するひとり親家庭に対し，医療保険により受診した際の医療費の助成を行なった。 医療費の助成により経済的負担を軽減し，健康保持・早めの治療につながることによって，男女の別なく社会復帰や，継続して仕事に従事できる環境を作ることが可能となる。 現在（H18年度まで），所得制限があるため，医療費助成を受けられる人に限りがあるが，平成19年10月診療分から，未就学児，妊産婦を対象とする，すこやか医療費助成事業を実施する予定となっている。</p>	<p>国保年金課</p>	<p>3</p>	<p>f , h</p>
<p>1 1 5 食に関する指導 《概要》 小・中学校における「食に関する指導」を推進する。</p>	<p>継続</p>	<p>共同作業による稲作体験，飯盒炊飯体験の実施。保護者を交えた食の講演会，親子料理教室等を実施した。</p>	<p>学校教育課 指導室</p>	<p>2</p>	<p>c , f , g</p>
<p>1 1 6 食育講座 《概要》 子育て支援センターにおいて食に関するマナーや食の選択能力を育む講座を開設する。</p>	<p>継続</p>	<p>1回目・・・11月16日 簡単野菜とくだものおやつ作りを親子で実施（3～5歳児）後，食のバランスの講演を実施。 2回目・・・12月 6日 簡単野菜とくだものおやつ作りを親子で実施（市内在住の3～5歳児と親子）の後，こどもの食事の悩みや相談実施。 3回目・・・ 2月15日 簡単おやつづくりティッシュ箱を利用した手作りカステラづくり実施後，おやつの糖分や塩分について講演を実施。</p>	<p>児童福祉課</p>	<p>2</p>	<p>h</p>

<p>1 1 7 食生活改善推進員による 親子料理教室</p> <p>《概要》 小学生の親子を対象にした適切な食生活習慣を確立させるための講義や指導，調理実習を行う。</p>	<p>継続</p>	<p>男性の職場中心のライフスタイルを見直して，男女の地域活動（親子料理教室）への参加を促進して，子どもと一緒に料理を作る機会を持つ。そのためには，教室の開催時期や場所等の考え，広く市民に呼びかけが必要である。</p> <table border="1" data-bbox="752 443 1451 884"> <thead> <tr> <th>期 日</th> <th>開催場所</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月29日</td> <td>北守谷公民館</td> <td>保護者 8名・ 子ども11名</td> </tr> <tr> <td>8月 4日</td> <td>保健センター</td> <td>保護者12名・ 子ども20名</td> </tr> <tr> <td>8月 4日</td> <td>高野公民館</td> <td>保護者 2名・ 子ども 2名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合 計</td> <td>保護者22名・ 子ども33名</td> </tr> </tbody> </table>	期 日	開催場所	参加人数	7月29日	北守谷公民館	保護者 8名・ 子ども11名	8月 4日	保健センター	保護者12名・ 子ども20名	8月 4日	高野公民館	保護者 2名・ 子ども 2名		合 計	保護者22名・ 子ども33名	<p>保健センター</p>	<p>3</p>	<p>c</p>
期 日	開催場所	参加人数																		
7月29日	北守谷公民館	保護者 8名・ 子ども11名																		
8月 4日	保健センター	保護者12名・ 子ども20名																		
8月 4日	高野公民館	保護者 2名・ 子ども 2名																		
	合 計	保護者22名・ 子ども33名																		
<p>1 1 8 青少年健全育成対策の充 実</p> <p>《概要》 青少年の健全育成に関する街頭啓発活動，自動販売機，コンビニエンスストア等に対する訪問指導を実施する。</p>	<p>継続</p>	<p>青少年の健全育成に協力する店の協力依頼 (8/7~9 参加者 18名) コンビニ，本屋，ビデオショップなどを回り，青少年の健全育成のため，成人誌などの悪書等を排除若しくは区分陳列するよう店に求める。(子どもたちの目に触れさせない) 青少年非行防止キャラバンキャンペーン実施 (11/20 参加者 50名) 駅や大型店で非行防止を訴える啓発活動を行う</p>	<p>生涯学習課</p>	<p>3</p>	<p>a , e</p>															
<p>8 9 (再) 保育所(園)の整備</p>	<p>拡充</p>		<p>児童福祉課</p>	<p>1</p>	<p>f , h</p>															

<p>119 公共施設の施設整備 《概要》 施設の更新に合わせて授乳室やベビーベッドなどの設置を図る。</p>		<p>育児などをされている方が、市役所で会議等に参加がしやすいように施設整備を進めていく事業であるが、整備には、時間と費用がかかり、施設改造を含む事業展開は難しいと考えている。 現在、現有施設の有効利用を図ることを兼ねて、会議等参加者が授乳等を行う場合には、空いている会議室等を使用していただくことにしている。会議室等が同時に全部使用されていることはほとんどないため、今後もこのような方法でスペースを確保していき、より市民の皆様が会議等に参加しやすい場を提供していきたい。</p>	財政課	1	a, c, e, g
<p>120 安心して使える公園の確保 《概要》 公園遊具の安全点検を進めるとともに、市民との協働による樹木等の管理を推進し、安全で使いやすい公園を確保する。</p>	継続	<p>遊具の安全点検を行い、必要に応じて随時修繕を行った。管理委託での樹木、草等の管理と併せて、市民の緑の重要性に対する認識が高まりつつあり、公園里親やボランティア作業、維持管理団体などに協力する団体が増えている。市民と行政が一体で協働による管理を行うことにより、公園や緑地に対する愛護意識が高まっている。</p>	都市計画課	1	i

## 施策の方向2 児童虐待防止の推進

具体的事業	区分	実施状況	担当課	達成度	効果
1 2 1 児童虐待防止に向けた意識啓発の推進 《概要》 広報紙等を通して児童虐待防止に向けた啓発を行う。	継続	守谷市子ども家庭支援ネットワーク協議会の発足から、各関連機関・民生委員・児童委員・児童クラブ指導員等に児童虐待防止について、早期発見の協力と相談窓口の周知徹底を行った。又、広報誌を通し市民の方にも相談窓口の周知を行う。	児童福祉課 保健センター	1	a, b, g
1 2 2 児童虐待防止ネットワーク会議の充実 《概要》 関係機関との連携を図り児童虐待防止ネットワーク会議を発足させ、児童虐待防止に努める。	新規	平成18年2月に守谷市子ども家庭支援ネットワーク協議会の発足し、昨年度は実務者会議を年3回開催し、勉強会という形で虐待に関する認識や連携した対応の方法などを具体的な話を進め虐待予防と早期対応に努めた。又、個別ケース検討会議は28回開催し、ケースごとに関連機関を召集し問題解決に向けて検討をした。	児童福祉課 保健センター	1	a, b, f, g
		児童虐待防止ネットワーク会議に当該児童在籍学校職員と指導室職員が参加し、その改善に努めた。	指導室	3	b
1 2 3 児童虐待の早期発見と予防体制の整備 《概要》 健康相談、健診や訪問指導等の機会に児童虐待の早期発見及び防止に努める。	継続	乳幼児健康検査時にアンケートを実施し、育児不安やパートナーの協力、家庭で困っていることなどを聞いて面接している。 3～4か月児健診（参加者542 / 対象者567） 1歳6か月児健診（参加者558 / 対象者580） 3歳児健診（参加者595 / 対象者623） 面接では、パートナーの協力に不満の場合のみ、面接相談に入る。健診未受診者や母子手帳交付の情報で、困っていること（パートナーの問題を含む）での訪問相談を実施した。	保健センター	2	c, h

<p>1 2 4 民生委員・児童委員活動の推進</p> <p>《概要》 担当地域内の児童の生活・環境状態を掌握することで、地域内の児童虐待の早期発見に努める。</p>	継続	<p>担当地域内の児童の生活環境状態を把握することで地域内の児童虐待の早期発見に努める。</p> <p>総会や定期会議において、児童虐待などの把握や早期発見に努めるように努力している。また、講習や集会等に参加し対策に努めている。</p> <p>毎月定期活動 委員 80名</p>	社会福祉課	1	i
<p>1 2 5 児童虐待等に関する相談体制の充実</p> <p>《概要》 家庭児童相談員やケースワーカーによる相談や指導を行う。</p>	継続	<p>虐待の相談窓口を1つにし、相談や通報を受ける。</p> <p>虐待の相談・通告件数は38件（延べ件数564回）となり、昨年の2倍近くに増加した。</p>	児童福祉課	1	a, b, f, h

### 施策の方向3 子どもに関する相談支援体制の整備

具体的事業	区分	実施状況	担当課	達成度	効果
9 7 (再) 家庭児童相談	継続		児童福祉課	1	a, b, c, e, g
9 6 (再) 子育て相談の充実	継続		保健センター	2	a, b, c
			児童福祉課	1	h

1 2 6 乳幼児・児童の相談の実施 《概要》 乳幼児・児童のあらゆる問題に対し，家庭相談員・保育士・保健師・教員の立場で相談及び指導を行う。	継続	就学に関する相談，学校生活及び児童の家庭生活に関する相談等を年間を通して実施してきた。	指導室	2	b , f , g
		保健センターによる 1 歳 6 ヶ月健診・3 歳児健診に家庭相談員が出向き相談を受ける。 中半以降相談件数の増加で健診に出向く時間をとるのがむずかしくなり，保健センターでかなり深刻な相談等があった時に，家庭相談室につなげてもらうような体制になってきた。	児童福祉課	3	a , b
		妊婦・乳幼児のあらゆる問題に対し，家庭相談員・保育師・教員等の立場で様々な相談を行う。 ゆとりを持ち，安心して家族全員で子育てができるために育児相談を行っている。また，子育てしているという気持ちや育児休業中の心の悩みも相談として受け付けた。 育児不安の解消や虐待予防の視点でも育児相談を設定しているが，今後はもっと広めてパートナーシップも含めた問題点を認識していく必要がある。 育児健康相談会 9 回 相談会来所者数 実人数 1 2 9 人 / 述人数 3 4 2 人 1 歳未満 1 6 3 人 ( 延人数 ) 1 ~ 3 歳 1 5 1 人 ( " ) 4 ~ 6 歳 1 名 ( " ) 心の相談 1 2 回 2 5 件	保健センター	3	c

<p>127 教育相談の実施 《概要》 小学校においては担任と心の教育相談員による相談，中学校では担任による相談に加えてスクールカウンセラー，心の教育相談員を配置している。また，不登校児童への適応指導教室での指導，指導員による相談や家庭訪問を実施する。</p>	<p>継続</p>	<p>心の教育相談員，スクールカウンセラーの学校への配置や教育相談員による面談，電話相談。また，適応指導教室「はばたき」での相談活動等を年間を通して実施してきた。</p>	<p>指導室</p>	<p>1</p>	<p>b, f, g</p>
--	-----------	---	------------	----------	----------------

## 主要課題2 一生涯の健康づくり

### 施策の方向1 生涯を通じた女性の健康に関する意識の浸透

<p>具体的事業</p>	<p>区分</p>	<p>実施状況</p>	<p>担当課</p>	<p>達成度</p>	<p>効果</p>
<p>128 リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（性と生殖に関する健康・権利）の広報啓発 《概要》 リプロダクティブ・ヘルス/ライツの認識の浸透を図るため，啓発や情報提供を行う。</p>	<p>新規</p>	<p>各年代の女性の課題に添ったテーマで健康教室を開催した。 20～30歳代 「若い女性の健康教室」（託児付き） 40～50歳代 「更年期の教室」  小・中学校を対象とした，保健師による出前講座や教材の貸し出しを行い，思春期や性に関する学習の機会を提供する。</p>	<p>保健センター くらしの支援課</p>	<p>2</p>	<p>b, f, h</p>

<p>1 2 9 小・中学校における健康教育の推進</p> <p>《概要》</p> <p>小・中学校において健康に関する問題についての正しい知識の普及啓発を図る。</p>	<p>継続</p>	<p>保健学習「健やかな成長」「栄養と健康」「運動と健康」等の単元を中心に，男女の成長の特徴を理解させ，好ましい異性観や正しい性意識の形成を図る授業や，栄養面・運動面からの健康に対する知識の形成を図る授業を実施してきた。</p> <p>対象：小学5年～中学3年</p>	<p>指導室</p>	<p>2</p>	<p>a , b , c , g</p>
---	-----------	--	------------	----------	----------------------

\*\*\*\*\*リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（性と生殖に関する健康・権利）\*\*\*\*\*

### リプロダクティブ・ヘルス

個人，特に女性の身体的，精神的及び社会的に健康であるための自己決定権を保障する考え方。

### リプロダクティブ・ライツ

それをすべての人々の基本的人権として位置付ける理念。

リプロダクティブ・ヘルス/ライツの中心課題としては，いつ何人子どもを産むか産まないかを選ぶ自由，安全な性生活・妊娠・出産，子どもが健康に生まれ育つことなどがあり，思春期や更年期における健康上の問題等が幅広く議論されている。

## 施策の方向2 母子保健サービスの充実

具体的事業	区分	実施状況	担当課	達成度	効果
<p>130 母子の健康に関する広報活動の実施</p> <p>《概要》 女性が安心して妊娠・出産の時期を過ごし、母子の健康が確保されるよう、広報活動をする。</p>	継続	<p>・保健センター予定表で、母子保健事業の周知（全戸配布）</p> <p>・子育て支援センター作成の子育てトライアングルブック中にも、母子保健の事業と相談窓口を掲載している。（子育てホームページも同様）</p>	保健センター くらしの支援課	3	c
<p>131 母子保健サービスの充実</p> <p>《概要》 乳幼児健康診査，新生児訪問，乳幼児訪問指導，育児相談，予防接種などを実施する。</p>	継続	<p>育児相談会を平成17年度から実施 年9回 実人数129人/延人数342人</p> <p>栄養か発達の相談が中心だが，転入後子育て支援サービスがわからないなど，母親が一人で育児に，がんばる姿も見受けられる。サービスの紹介や家族の協力などを行っている。</p> <p>他事業は昨年同様実施であるが，健診未受診者への訪問などを伸ばした。</p>	保健センター	3	c
<p>132 母子健康手帳の交付</p> <p>《概要》 妊娠・出産・育児まで，一貫した健康状態を記録できる手帳の交付</p>	継続	<p>手帳交付数 561部（「パパのわくわくスキンシップ」同時配付）</p> <p>母子健康手帳は，妊娠・出産・育児まで一貫して，健康状態を記録するための手帳である。その中には，働く女性，異性のための出産，育児に関する制度についての記録がある。また，窓口での交付の際，家族の健康状態や心配事など，育児支援の必要性などを確認し，アドバイスを行っている。</p>	保健センター	3	c

<p>1 3 3 医療サービス体制の充実 《概要》 妊娠・出産・育児まで，一貫した健康状態を記録できる手帳の交付を行う。</p>	<p>継続</p>	<p>妊婦・乳幼児一般健康検査受診券の交付，休日夜間の小児救急医療体制の整備</p>	<p>保健センター</p>	<p>3</p>	<p>c</p>												
<p>1 3 4 小児救急医療体制における近隣市との連携 《概要》 7市町村で2つの病院を輪番制で運営する小児救急医療輪番制により，休日・夜間の小児救急医療の充実を図る。</p>	<p>継続</p>	<p>構成市町村による小児救急輪番制において，2つの輪番制病院で，下記患者の受け入れを行った。</p> <table border="1" data-bbox="732 587 1491 917"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>患者数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取手協同病院</td> <td>9,555人</td> <td>夜間 7,748人 休日 1,807人</td> </tr> <tr> <td>守谷第一病院</td> <td>821人</td> <td>夜間 671人 休日 150人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計 10,376人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	病院名	患者数	備考	取手協同病院	9,555人	夜間 7,748人 休日 1,807人	守谷第一病院	821人	夜間 671人 休日 150人		計 10,376人		<p>保健センター</p>	<p>3</p>	<p>c</p>
病院名	患者数	備考															
取手協同病院	9,555人	夜間 7,748人 休日 1,807人															
守谷第一病院	821人	夜間 671人 休日 150人															
	計 10,376人																
<p>1 3 5 ライフステージに応じた健康相談の実施 《概要》 女性のライフステージに応じた課題に対応する健康相談を実施する。</p>	<p>継続</p>	<p>健康結果相談会や窓口相談において，各年代の健康課題に添った相談を受けた。 20～30歳代・40～50歳代の女性を対象に，自分の身体や心を見つめ直し健康づくりへの意識を高めるための健康教室「若い女性の健康教室」「更年期の教室」を開催した。参加者アンケートにより心身の健康管理への意識啓発に繋がった回答が多かった。</p>	<p>保健センター</p>	<p>2</p>	<p>b, f, h</p>												

		<p>「若い女性の健康教室」実績  10:00～11:30 託児付き  6/15 5名 バランスのとれた食事  6/22 8名 女性の体の変化</p> <p>「更年期の教室」実績 10:00～11:30  6/9 21名 更年期の女性の心と体の変化  6/16 17名 更年期の起きやすい疾病  6/23 14名 更年期を上手に乗り越えるために</p>			
--	--	--	--	--	--

### 施策の方向3 心身の健康保持・増進への支援

具体的事業	区分	実施状況	担当課	達成度	効果
136 健康づくりに関する相談の充実 《概要》 一人ひとりの健康状態に応じた相談を実施する。	継続	一人ひとりの健康状態に応じた相談を実施。 ミニドック健診、基本検診後の個別相談会を開催。相談者の健診結果や年齢等から見た健康課題に合わせた内容が中心である。窓口相談は随時対応した。 <ミニドック健診結果相談会> 7/31～8/2 男0名 女3名 計3名 <基本健診結果相談会> 9/28～10/31 男36名 女92名 計128名 <窓口相談>随時 男12名 女46名 計58名	保健センター	2	i

<p>1 3 7 健康もりや・健やか親子 2 1 計画の推進</p> <p>《概要》 個人の力，家族の力，地域の力，行政の力を合わせて，一人ひとりが生きがいに満ち，家族，地域でふれあいながらいきいきとくらすための施策を推進する。</p>	<p>拡充</p>	<p>個人の力，家族の力，地域の力，行政の力を合わせて，一人ひとりが生きがいに満ち，家族，地域でふれあいながらいきいき暮らすために事業を行う。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高年齢の事業とした 健康もりや市民ワーキングが企画運営をしている，60歳代を中心とした，スポーツと話し合いの場「レッツスポーツしゃべり場」 月2回実施</li> <li>・乳幼児期・学童期・思春期の事業 食生活改善推進員を中心に「食育」啓発活動を展開した。（媒体作成）</li> </ul>	<p>保健センター</p>	<p>1</p>	<p>a , b , e , h</p>
<p>1 3 8 薬物乱用防止に関する啓 発活動</p> <p>《概要》 県・保健所等からの情報を収集し，提供する。保健所が配置する薬物乱用防止指導員による，啓発活動の実施。</p>	<p>継続</p>	<p>県・保健所等からの情報を収集し，提供する。保健所が配置する薬物乱用防止指導員による啓発活動をおこなった。</p> <p>市内各小中学校において薬物防止の教育を9回おこなった。</p>	<p>保健センター</p>	<p>3</p>	<p>i</p>
<p>1 3 9 思春期教育の充実</p> <p>《概要》 小・中学校を対象とした保健師による出前講座を実施し，思春期や性に関する学習機会を提供する。</p>	<p>拡充</p>	<p>小・中学校を対象とした，保健師による出前講座や教材の貸し出しを行い，思春期や性に関する学習の機会を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・養護教諭部会時活動 P R</li> <li>・松ヶ丘小学校 2・3年生に対し命の誕生の講話（児童200名）</li> <li>・市内4ヶ所中学校家庭教育学級 思春期時期の健康（母55名）</li> </ul>	<p>保健センター</p>	<p>2</p>	<p>a , b , c</p>

<p>140 みんなでつくる明るい学校づくり</p> <p>《概要》 中学生の規範意識を高め，社会性を育てるため，「みんなでつくる明るい学校づくり報告会」への生徒，PTA，教員の参加を促進する。</p>	<p>継続</p>	<p>7月27日に生き生き学校づくり研修会を実施（参加者 男性15名・女性8名・計23名）し，スクールカウンセラーを講師に招いて，構成的グループエンカウンターやロールプレイ，ピアサポート等を体験した。また，各中学校の生徒達が推進計画を作成し，あいさつ運動や地域クリーン作戦などを実施した。</p>	<p>学校教育課</p>	<p>2</p>	<p>b, e</p>								
<p>141 市民スポーツフェスティバル</p> <p>《概要》 誰もが気軽に参加できるスポーツの祭典として実施する。</p>	<p>継続</p>	<p>各種スポーツ大会をはじめ，誰もが気軽に参加できる楽しいイベントや，生涯スポーツとして人気のある種目を紹介することにより，多くの市民がスポーツによる健康づくりと親睦を深めることを目的として開催している。会場には模擬店やフリーマーケットなどスポーツ以外の催し物もあったことから家族連れの参加も目立った。</p> <p>日 時 10月22日（日） 参加者 4,085人 実施内容</p> <table border="1" data-bbox="734 1070 1496 1417"> <thead> <tr> <th>会 場</th> <th>種 目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">陸上競技場</td> <td>市内小学校4×100mリレー予選・決勝</td> </tr> <tr> <td>市内中学校4×100mリレー決勝</td> </tr> <tr> <td>スポーツ少年団交流大会（各種リレー）</td> </tr> <tr> <td>市民綱引き選手権</td> </tr> <tr> <td>目指せ!!北京オリンピック（80m，走り幅跳び，ハンドボール投げ）</td> </tr> </tbody> </table>	会 場	種 目	陸上競技場	市内小学校4×100mリレー予選・決勝	市内中学校4×100mリレー決勝	スポーツ少年団交流大会（各種リレー）	市民綱引き選手権	目指せ!!北京オリンピック（80m，走り幅跳び，ハンドボール投げ）	<p>生涯学習課</p>	<p>2</p>	<p>c</p>
会 場	種 目												
陸上競技場	市内小学校4×100mリレー予選・決勝												
	市内中学校4×100mリレー決勝												
	スポーツ少年団交流大会（各種リレー）												
	市民綱引き選手権												
	目指せ!!北京オリンピック（80m，走り幅跳び，ハンドボール投げ）												

		<table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="5">総合体育館</td> <td>キンボール体験コーナー</td> </tr> <tr> <td>ミニバレー体験コーナー</td> </tr> <tr> <td>日立佐和リヴァーレ公開</td> </tr> <tr> <td>バレーボールクリニック</td> </tr> <tr> <td>健康測定コーナー（骨年齢測定 血管測定）</td> </tr> <tr> <td>屋内温水プール</td> <td>プール市民無料開放</td> </tr> <tr> <td>野球場</td> <td>中学生軟式野球親善試合</td> </tr> <tr> <td>テニスコート</td> <td>秋季市民ソフトテニス大会</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">自由広場</td> <td>少年ラグビー親善試合</td> </tr> <tr> <td>スポーツゲーム体験コーナー（ストラックアウト、キックターゲット、フライングディスク、輪投げ、ペットボトルボウリング、ペタンク、グラウンドゴルフ）</td> </tr> <tr> <td>模擬店・フリーマーケット</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ゲートボール場</td> <td>市民歩け歩け大会</td> </tr> <tr> <td>ゲートボール体験教室、</td> </tr> <tr> <td>小中学生ハンドボール親善試合</td> </tr> </tbody> </table>	総合体育館	キンボール体験コーナー	ミニバレー体験コーナー	日立佐和リヴァーレ公開	バレーボールクリニック	健康測定コーナー（骨年齢測定 血管測定）	屋内温水プール	プール市民無料開放	野球場	中学生軟式野球親善試合	テニスコート	秋季市民ソフトテニス大会	自由広場	少年ラグビー親善試合	スポーツゲーム体験コーナー（ストラックアウト、キックターゲット、フライングディスク、輪投げ、ペットボトルボウリング、ペタンク、グラウンドゴルフ）	模擬店・フリーマーケット	ゲートボール場	市民歩け歩け大会	ゲートボール体験教室、	小中学生ハンドボール親善試合			
総合体育館	キンボール体験コーナー																								
	ミニバレー体験コーナー																								
	日立佐和リヴァーレ公開																								
	バレーボールクリニック																								
	健康測定コーナー（骨年齢測定 血管測定）																								
屋内温水プール	プール市民無料開放																								
野球場	中学生軟式野球親善試合																								
テニスコート	秋季市民ソフトテニス大会																								
自由広場	少年ラグビー親善試合																								
	スポーツゲーム体験コーナー（ストラックアウト、キックターゲット、フライングディスク、輪投げ、ペットボトルボウリング、ペタンク、グラウンドゴルフ）																								
	模擬店・フリーマーケット																								
ゲートボール場	市民歩け歩け大会																								
	ゲートボール体験教室、																								
	小中学生ハンドボール親善試合																								
142 守谷ハーフマラソン 《概要》 幅広い年齢層の交流と健康増進を図る。	継続	今回も全国各地からランニング愛好者が集結した。特にハーフマラソンの部に人気が集中し、参加者は2,270人と全体の60.0%を占める。また、4種目22部門と幅広い年齢層に対応することにより、親子での参加なども促している。	生涯学習課	2	a, c, g																				



大 会	軟式野球大会	9/2,9,16, 23	18チーム 男子360名 計360名
	テニス大会	9/17	39チーム, 男子62名,女子16名, 計78名
	ソフトボール大会	10/8	15チーム 男性280名,女性20名 計300名
	ソフトテニス大会	10/23	86チーム, 男子102名,女子70名, 計172名
	卓球大会	12/17	男子57名,女子57名, 計114名
	バスケットボール大会	1/14,21	20チーム, 男子210名,女子90名, 計300名
教 室	初心者水泳教室	8/8~11	男性9名,女性13名, 計22名
	中学生富士登山	8/1,2	男性49名,女性29名, 計78名
	水中ウォーキング教室	3/15~17	男性3名,女性14名, 計17名

<p>144 学校体育施設開放事業 《概要》 平日夜間，土・日の体育館開放（小・中学校），土・日の校庭開放（小学校）を実施し，市民が健康増進を図るための活動場所を提供する。</p>	<p>継続</p>	<p>小中学校の体育館や格技場を市民開放することにより，市民の自主的・自発的な活動を展開し，健康増進や交流を図ることができた。 また，夏休み期間中に小学校のプールを開放することにより，小学生が川などで泳ぐことによる水難事故の抑制につながった。</p> <p>体育館（前期：4月1日～9月30日 後期：10月1日～3月31日）</p> <table border="1" data-bbox="824 587 1460 735"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>団体数</th> <th>登録者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前期</td> <td>117団体</td> <td>1987人</td> </tr> <tr> <td>後期</td> <td>120団体</td> <td>2006人</td> </tr> </tbody> </table> <p>プール（期間：7月21日～7月30日 土，日曜を除く）</p> <table border="1" data-bbox="824 834 1460 1331"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>利用者数</th> <th>開放日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大井沢小学校</td> <td>430人</td> <td>5日</td> </tr> <tr> <td>大野小学校</td> <td>214人</td> <td>5日</td> </tr> <tr> <td>高野小学校</td> <td>351人</td> <td>5日</td> </tr> <tr> <td>守谷小学校</td> <td>275人</td> <td>5日</td> </tr> <tr> <td>黒内小学校</td> <td>338人</td> <td>5日</td> </tr> <tr> <td>御所ヶ丘小学校</td> <td>333人</td> <td>5日</td> </tr> <tr> <td>郷州小学校</td> <td>480人</td> <td>5日</td> </tr> <tr> <td>松前台小学校</td> <td>341人</td> <td>5日</td> </tr> <tr> <td>松ヶ丘小学校</td> <td>742人</td> <td>5日</td> </tr> </tbody> </table>	区分	団体数	登録者数	前期	117団体	1987人	後期	120団体	2006人	学校名	利用者数	開放日数	大井沢小学校	430人	5日	大野小学校	214人	5日	高野小学校	351人	5日	守谷小学校	275人	5日	黒内小学校	338人	5日	御所ヶ丘小学校	333人	5日	郷州小学校	480人	5日	松前台小学校	341人	5日	松ヶ丘小学校	742人	5日	<p>生涯学習課</p>	<p>3</p>	<p>g</p>
区分	団体数	登録者数																																										
前期	117団体	1987人																																										
後期	120団体	2006人																																										
学校名	利用者数	開放日数																																										
大井沢小学校	430人	5日																																										
大野小学校	214人	5日																																										
高野小学校	351人	5日																																										
守谷小学校	275人	5日																																										
黒内小学校	338人	5日																																										
御所ヶ丘小学校	333人	5日																																										
郷州小学校	480人	5日																																										
松前台小学校	341人	5日																																										
松ヶ丘小学校	742人	5日																																										

### 主要課題3 高齢者，障害者等に対する自立支援

#### 施策の方向1 高齢者の自立支援（生活機能の向上）

具体的事業	区分	実施状況	担当課	達成度	効果
<p>1 4 5 食の自立支援事業（配食サービス）</p> <p>《概要》 調理が困難な高齢者等に対して栄養バランスのとれた食事を提供するとともに，安否の確認をする。</p>	継続	<p>調理が困難な高齢者等に対して，栄養のバランスのとれた食事を提供するとともに，安否の確認を行った。</p> <p>委託先：社会福祉法人 峰林会 医療法人 慶友会</p>	介護福祉課	2	b, c, f
<p>1 4 6 生きがい活動支援通所事業</p> <p>《概要》 住み慣れた地域のげんき館や各公民館の出前サロン等で，いきいきと楽しく趣味活動や日常動作訓練等の各種事業を実施し，心身機能の向上と介護予防を図る。</p>	拡充	<p>住み慣れた地域のげんき館や各公民館等の出前サロンで，いきいきと楽しく趣味活動や日常動作訓練等の各種事業を実施し，心身機能の向上と介護予防を図った。</p> <p>げんきサロン（1ヶ所） いきいきプラザ・げんき館 出前サロン（9ヶ所） みずき野・北守谷・大野・高野・守谷・根切・坂町・西板戸井・ふくろう</p>	介護福祉課	2	b, g
<p>1 4 7 軽度生活援助事業</p> <p>《概要》 軽易な日常生活（掃除，洗濯等）の援助を行い，高齢者の自立と生活の質の確保を図る。</p>	継続	<p>軽易な日常生活（掃除，洗濯等）の援助を行い，高齢者の自立と生活の質の確保を図った。</p> <p>委託先：守谷市シルバー人材センターからの派遣 利用時間：月～金曜日のうち2時間以内を限度とする。</p>	介護福祉課	2	b, c, f, g

<p>148 老人クラブへの助成 《概要》 老人クラブ運営の支援を行う。</p>	<p>継続</p>	<p>介護予防の観点から自立した高齢者に生きがいある生活を送っていただけるよう老人クラブに補助金を支給し、単位老人クラブの様々な活動（研修旅行・体力作り活動・地域との交流等）を行い、ボケ防止、高齢者の孤立の防止等に役立った。</p>	<p>介護福祉課</p>	<p>1</p>	<p>e , f</p>
<p>149 生活機能相談事業 《概要》 身の回りの事や外出等に不自由がでてきたときに、保健師や作業療法士、理学療法士等の専門相談員が一人ひとりに対応する。</p>	<p>拡充</p>	<p>内 容：介護保険認定の有無にかかわらず、生活機能の低下をきたしている方の相談を実施している。 実施者：保健師・作業療法士・理学療法士 相談日：火・木・金 午前10時～午後4時まで（要予約）</p>	<p>介護福祉課</p>	<p>1</p>	<p>b</p>
<p>150 生活福祉資金制度 《概要》 低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯に必要な</p>	<p>継続</p>	<p>経済的自立や生活意欲を失いつつある方に対する低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯に必要な資金の貸付と援助指導を行った。 18年度新規に就学資金貸付、離職者支援貸付が1件ずつあり、生計中心者の自立更生に努めた。 なお、生活支援資金13件、離職者支援2件、長期支援1件の相談、援助指導も行なった。 今後は、生活意欲の助長や在宅福祉・社会参加の促進を図ることも進めて行きたいと考える。</p>	<p>社会福祉協議会</p>	<p>2</p>	<p>f , g , h</p>

<p>1 5 1 レインボー体操の推進 《概要》 げんき館，げんきサロン，出前サロンにおいて，レインボー体操の推進を図る。</p>	<p>拡充</p>	<p>げんき館、その他依頼に応じてレインボー体操の推進を図ってきた。 男女がそれぞれ自立して生活していけるよう高齢者の方々を対象に体操を指導・支援してきた。参加者からは「脳刺激，筋刺激になり，非常に体が軽くなった」などの声が聞かれている。 今後もさらに体操を普及していきたい。</p>	<p>社会福祉協議会</p>	<p>2</p>	<p>e , f</p>
<p>1 5 2 公共施設などのバリアフリー化の推進 《概要》 すべての人が社会の様々な分野に参加でき，安心して快適な生活を送ることができる「人にやさしいまち」づくりを推進する。</p>	<p>継続</p>	<p>ふれあい道路，立沢地内において3交差点（6箇所）の歩道段差解消工事を実施。  公共施設等におけるバリアフリー工事等については，現在，企画では把握していない。 （それぞれの担当課の判断において実施している箇所もある可能性あり）</p>	<p>企画課</p>	<p>1</p>	<p>i</p>

## 施策の方向2 障害のある人に対する支援

具体的事業	区分	実施状況	担当課	達成度	効果
<p>1 5 3 障害者に対する各種制度の周知 《概要》 積極的な広報活動により各種制度の情報を提供するほか，民生・児童委員，身体・知的障害者相談員等との連携を蜜にするなど，各種制度の周知に努める。</p>	<p>継続</p>	<p>広報もりや，インターネット，ちらし，垂れ幕等を利用し広報活動を推進した。また，民生・児童委員の協力を得て障害者への指導に努める事ができた。身体障害者相談員及び知的障害者相談委員の研修会などに積極的に参加していただき障害者のかたの相談役を務めていただいている。</p>	<p>社会福祉課</p>	<p>1</p>	<p>g , i</p>

<p>1 5 4 精神障害者への援助 《概要》 精神障害者による申請手続きについて支援を行う。</p>	<p>継続</p>	<p>仕事や人間関係などのストレスが原因と思われる，統合失調症，うつ病等を発症し精神科や神経内科などに受診する方が増加している。このような対象者への援助策として精神通院医療費の負担を軽減するために障害者支援として国が医療費の削減対策を以前から実施している。なお，18 年度からは，個人負担が障害者自立支援法の制定により，5 %から 10 %になりました。これは，本来，医療費は30 %の負担が原則になるが，旧法では個人の負担を軽減することを目的に作られたが，障害がある方も10 %の負担をすることが必要であるとの趣旨から制定されたと思われる。この施策を施行する為に，本人，保護者から申請を受けて精神障害者への援助を進めている。 認定は医者の診断書により判断される。 平成 18 年度の申請者は，おおむね 3 4 0 名</p>	<p>社会福祉課</p>	<p>1</p>	<p>b , i</p>
<p>1 5 5 障害者デイサービス事業の促進 《概要》 障害のある人に対して，入浴サービス等の援助を行う。</p>	<p>継続</p>	<p>身体に障害がある方を対象に，施設でのレクリエーションや入浴サービスなどを通して障害者の生活の向上や安らぎを得てもらう事ができた。</p>	<p>社会福祉課</p>	<p>1</p>	<p>i</p>

<p>156 障害児ショートステイサービス</p> <p>《概要》 保護者の疾患等の理由により、家庭において障害がある児童を一時的に介護できないとき、入所施設で一時的に預かる。</p>	<p>継続</p>	<p>身体や知的に障害がある児童を育てている保護者が急病ややむを得ない事情により、一時的に身体障害者入所施設や知的障害者入所施設に預けている保護者への援助。毎年、多くの保護者に安らぎと安心を得ていただいている。</p>	<p>社会福祉課</p>	<p>1</p>	<p>a, c, i</p>
<p>157 障害児福祉手当</p> <p>《概要》 身体又は精神に重度の障害があるため、日常生活において常時介護を必要とする程度のある障害者及び障害児に対して支給する。</p>	<p>継続</p>	<p>重度の障害があり日常生活において常時介護を必要とする程度にある身体障害者児や精神障害者児に対して、生活の向上や安らぎを得る事ができるように手当を支給している。18年度の支給対象者は、障害者が25名、障害児が14名でした。支給には要件に該当する必要があります。</p> <p>支給額は、特別障害者手当 26,440円/月、 障害児福祉手当 14,380円/月</p>	<p>社会福祉課</p>	<p>1</p>	<p>i</p>
<p>158 在宅障害児福祉手当の支給</p> <p>《概要》 市在宅障害児福祉手当支給条例の支給要件に該当する、20歳未満の心身に障害のある自動を養育している保護者に支給。(障害児福祉手当の受給者は対象にならない。)</p>		<p>在宅で障害がある児童を養育している保護者に対して生活の安定と安らぎの援助実施した。</p> <p>平成18年度の対象者は、60名でした。支給額は、5,000円/月。</p> <p>支給には要件に該当することが必要です。また、障害児福祉手当を受給している方は対象になりません。</p>	<p>社会福祉課</p>	<p>1</p>	<p>i</p>

159 更生医療の給付 《概要》 身体障害児（者）が障害を取り除いたり軽減して日常生活を容易にするため、更生医療（18歳以上）を給付する。	継続	身体障害者手帳の交付を受けた満18歳以上の者で、障害を取り除く事により、日常生活の安定や社会復帰への意欲を向上できる。平成18年度の給付者は、5名	社会福祉課	1	b, i
160 特別児童扶養手当の支給 《概要》 心身に障害のある20歳未満の児童を家庭で養育している保護者に対して支給する。	継続	20歳未満の身体障害児や知的障害児などを養育している保護者に生活の援助や安定した安らぎのため手当を支給した。平成18年度の支給者は、76名です。支給には要件に該当することが必要です。支給額は、1級 50,900円、2級 33,900円 100%国費	社会福祉課	1	i
114（再）医療福祉費支給制度	継続		国保年金課	3	f, h
150（再）生活福祉資金制度	継続		社会福祉協議会	2	f, g, h
161 身体障害者スポーツ大会 《概要》 身体に障害のある人がスポーツを通して社会参加を促すことを目的に開催する。	継続	旧江戸崎福祉事務所，土浦福祉事務所が県南地方総合事務所管内として統合されたこともあり，参加自治体が旧江戸崎管内の市及びつくばみらい市のみとなった。守谷市においては，毎年参加者が少ないので、身体障害者福祉会と協議した結果，18年以降は参加を見合わせるようになった。	社会福祉課	*	

<p>1 6 2 手話通訳による社会参加の促進</p> <p>《概要》</p> <p>手話の未経験者に初年度20回の基礎講習，2年目20回の初級講習を行い，県組織での活動を目指す。</p>	<p>継続</p>	<p>手話講習の受講者を募集したところ，申込者数が少なかったため実施せず。</p>	<p>社会福祉課</p>	<p>*</p>	
<p>1 6 3 障害児の支援・教育の充実</p> <p>《概要》</p> <p>障害のある幼児に対する療育の充実を図る。</p>	<p>継続</p>	<p>(発達に関すること) 市内保育所・幼稚園，小学校・医療機関等関係機関との連携を密にして，幼児の療育の充実を図る。(随時)</p> <p>(就園・就学について) 教育委員会指導室・就学児童の保護者・養護学校就学児保護者との懇談会を実施する。</p> <p>参加人数 78名</p>	<p>障害者福祉センター</p>	<p>2</p>	<p>g</p>
<p>1 6 4 子ども療育教室</p> <p>《概要》</p> <p>心身に障害のある，もしくは発達に何らかの問題を持つ利用者の成長を支援するために，親子で通園し，日常生活における基本動作の指導，集団生活への適応などの療育訓練を実施する。</p>	<p>継続</p>	<p>(集団指導) 児童の年齢，実態を考慮して小集団を編成し，集団参加訓練，創作活動を実施。(随時)</p> <p>(個別指導) 指導者と1対1での言語指導，認知学習，心理指導またはポーター指導のいずれかを選択して，講師による指導を行う。(随時)</p> <p>(水療育訓練) 専門講師によるスキンシップ水療育訓練(年8回)</p> <p>(その他) 福祉センター主催秋祭り参加・卒園を祝う会の実施</p> <p>保護者との懇談会・個別面談等(随時)</p> <p>参加人数 78名</p>	<p>障害者福祉センター</p>	<p>2</p>	<p>g</p>

165 特殊教育就学奨励費補助 《概要》 特殊教育を受ける児童・生徒を 養育する世帯への経済的負担の 軽減を図る。	継続	特殊教育学級に在籍する児童生徒を有する世帯への 学費及び給食費の一部を補助する事により経済的負 担の軽減を図る。  平成18年度 91名90世帯(総額 1,799,280 円) 実施	学校教育課	2	g
152 (再) 公共施設などのバ リアフリー化の推 進	継続		企画課	1	i
166 重度障害者(児)住宅リ フォーム助成事業 《概要》 障害のある人が台所や玄関スロ ープ等の改修工事を行い、快適 な生活を送るための援助をす る。	継続	身体や知的に重度障害がある障害者児が生活の向上 と快適な生活を営むために段差解消(道路や車庫から 玄関までのスロープの設置・玄関の段差解消・廊下と 部屋の段差解消, 風呂の段差解消など), 台所の改修 を行なうことへの援助を実施。支給には要件に該当す ることが必要。 平成18年度は2名に支給。	社会福祉課	1	a, b, i

### 施策の方向3 要介護にならないための介護予防

具体的事業	区分	実施状況	担当課	達成度	効果
146 (再) 生きがい活動支援 通所事業	拡充		介護福祉課	2	b, g

149(再)生活機能相談事業	拡充		介護福祉課	1	b
167寝たきり防止事業の推進 《概要》 高齢者ができる限り要介護状態になることなく、健康でいきいきとした老後生活を送れるよう支援する。	継続	げんき館において、寝たきりにならないよう、体操等の指導・支援を図った。 高齢化社会が広まる中、今後は、ひとりひとりのニーズに応じた寝たきり防止事業を推進していくことが重要である。	社会福祉協議会	2	f, g

#### 施策の方向4 ひとり親家庭等に対する支援体制の充実

具体的事業	区分	実施状況	担当課	達成度	効果
168ひとり親家庭等に対する情報提供 《概要》 守谷市母子寡婦福祉会においてひとり親家庭等に対する情報提供を行う。	継続	ひとり親世帯が、日常生活において親に急用ができたときなど、緊急に困った時、母子寡婦福祉会に登録しておくことにより介護人として会員登録された介護人の派遣を受けることができる。 守谷市においては、登録者は少なく、利用者も本年度はなかった。背景としては、自宅への介護人派遣を好まない状況が伺われる点及び介護人宅でみてもらえる守谷市のファミリーサポートセンターの事業利用が増えているためと思われる。	児童福祉課	4	h
169母子寡婦福祉資金の貸付け 《概要》 「母子及び寡婦福祉法」に基づく事業資金、就学資金などの貸付けを行う。	継続	母子寡婦の自立を目指し、「母子及び寡婦福祉法」に基づく福祉資金の貸付け事業を実施し、相談から貸付に至ったのは1件であった。 ・福祉資金貸付事業相談件数 10件（前年13件） ・自立支援相談件数（教育訓練給付金等）10件 今後も、母子家庭等の自立促進のための福祉資金貸し付け等について、PRしていく必要がある。	児童福祉課	2	h

<p>170 児童扶養手当の支給 《概要》 父親と生計を同じくしていない 18歳未満の子どもを療育して いる母親又は療育者に、手当 を支給する。</p>	<p>継続</p>	<p>父母の離婚等により、父親と生計をともにしていない 母または母にかわってその児童を養育している 方に対し、生活の安定と自立促進の、児童の健やかな 成長のために手当を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4月 8月 12月 児童扶養手当手当支給</li> <li>・ 支給申請件数 389件(前年度316件)</li> <li>・ 支給対象件数 325件(前年度273件)</li> </ul>	<p>児童福祉課</p>	<p>1</p>	<p>a, h</p>
<p>171 母子・父子福祉手当の支 給 《概要》 借住まいで18歳未満の子のい るひとり親家庭(母子・父子家 庭)に対し、月5千円を支給す る。</p>	<p>継続</p>	<p>借住まいで18歳未満の子どもがいるひとり親世 帯で、児童扶養手当の所得要件に該当する世帯に経済 的支援を目的に月5千円を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4月 8月 12月 母子・父子住宅手当支給</li> <li>・ 支給対象世帯 170世帯(前年度153世帯)</li> </ul>	<p>児童福祉課</p>	<p>1</p>	<p>h</p>
<p>114(再)医療福祉費支給制 度</p>	<p>継続</p>		<p>国保年金課</p>	<p>3</p>	<p>f, h</p>
<p>150(再)生活福祉資金制度</p>	<p>継続</p>		<p>社会福祉協議会</p>	<p>2</p>	<p>f, g, h</p>